

千葉市子育て環境に関する

アンケート調査結果

【中学生・高校生】

平成22年3月

千葉市

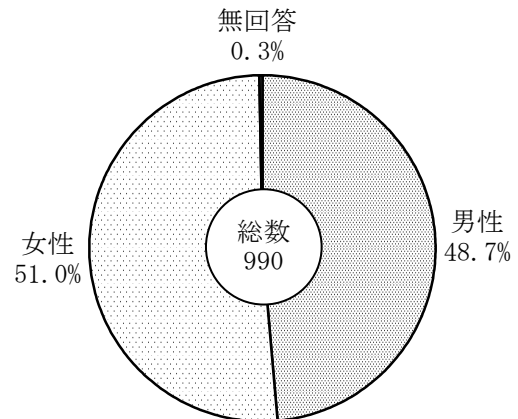
目次

1	基本属性について.....	1
2	生活について.....	4
3	少子化について.....	15
4	仕事、結婚、育児について.....	17
5	学校生活、家庭生活、友達との関係について.....	26
6	生活環境について.....	27
7	食生活について.....	29
8	子どもの社会参加について.....	30
9	その他.....	33

1 基本属性について

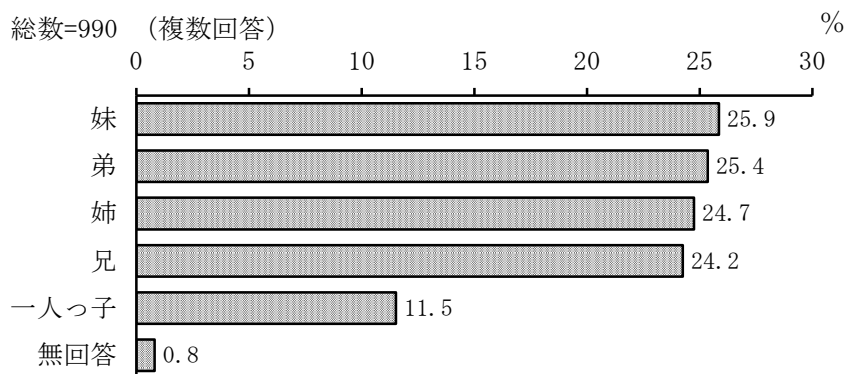
(1) 性別

性別については、「男性」(48.7%)、「女性」(51.0%)となっています。



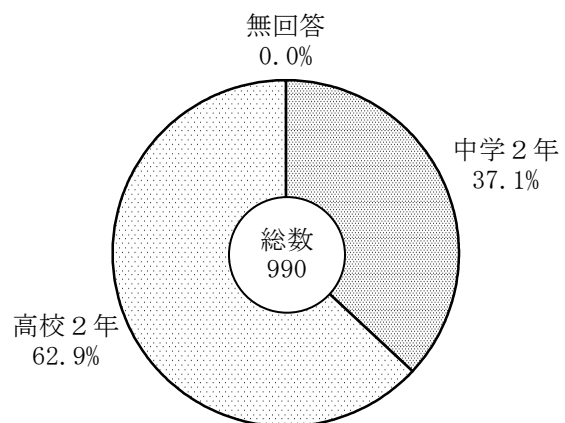
(2) 兄弟の有無

兄弟の有無については、「妹がいる」(25.9%)、次いで「弟がいる」(25.4%)、「姉がいる」(24.7%)、「兄がいる」(24.2%)、「一人っ子」(11.5%)となっています。



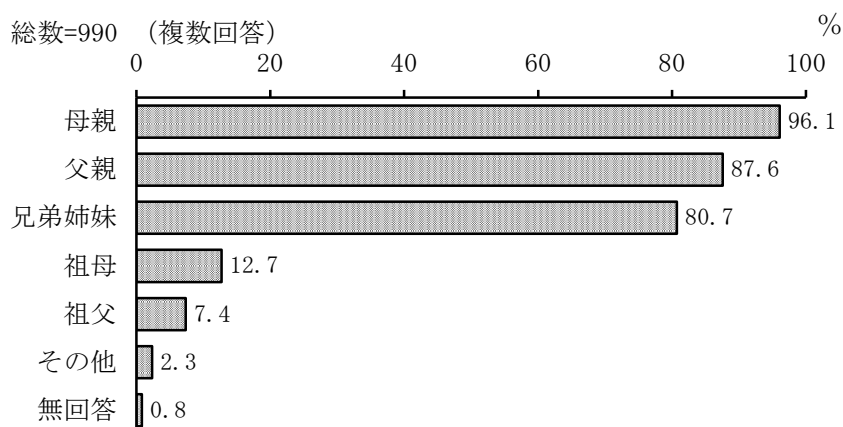
(3) 学年

学年については、「中学2年」(37.1%)、「高校2年」(62.9%)となっています。



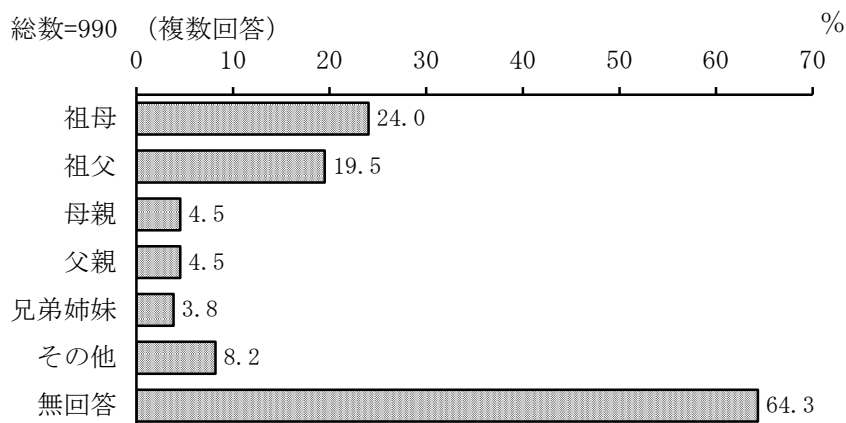
(4) 同居者

同居している人は、「母親」(96.1%)、次いで「父親」(87.6%)、「兄弟姉妹」(80.7%)となっています。



(5) 近くに住んでいる親族

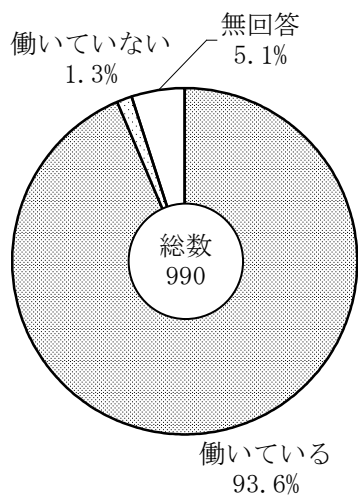
近くに住んでいる親族は、「祖母」(24.0%)、次いで「祖父」(19.5%)となっています。



(6) 父親と母親の就労状態

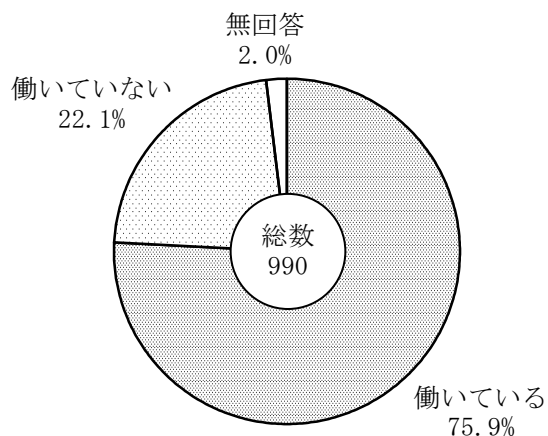
①父親の就労状態

父親の就労状態については、「働いている」(93.6%)が9割を超えています。



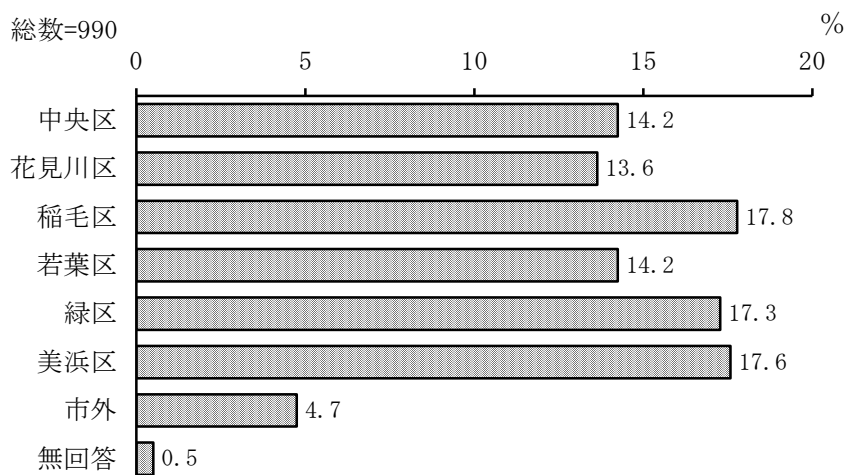
②母親の就労状態

母親の就労状態については、「働いている」(75.9%)、「働いていない」(22.1%)となっています。



(7) 居住地域

住んでいる地域については、「稲毛区」(17.8%)、「美浜区」(17.6%)、「緑区」(17.3%)がほぼ同じ割合になっています。

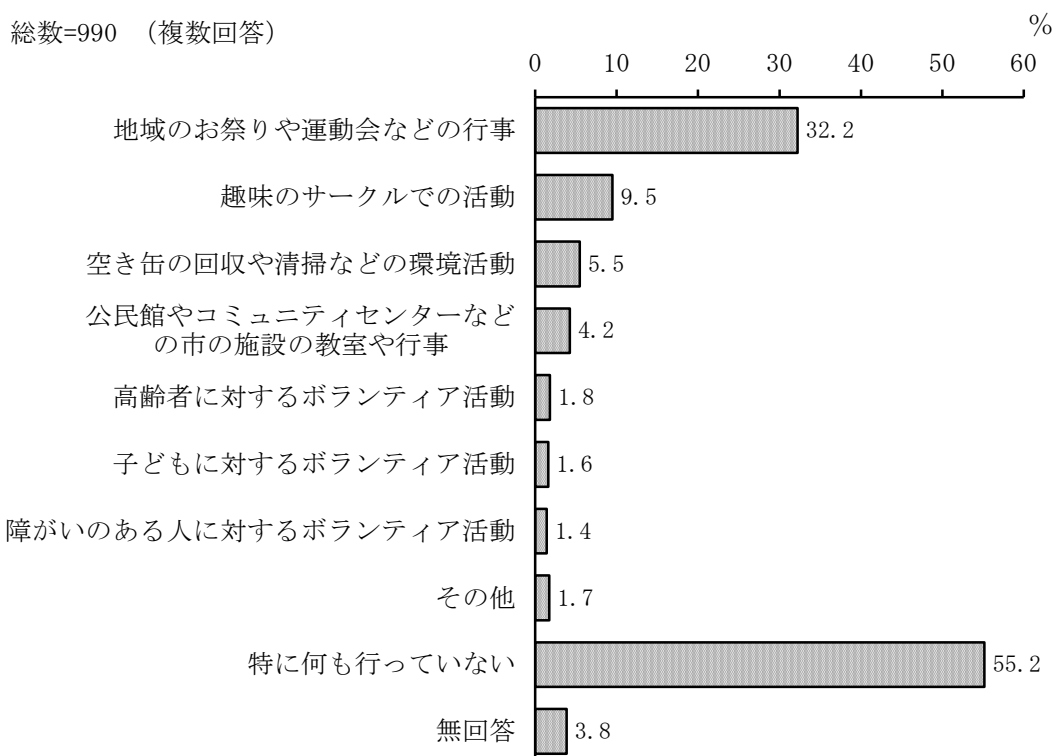


2 生活について

(1) 地域での活動について

①現在行っている活動

現在行っている活動は、「地域のお祭りや運動会などの行事」(32.2%)が最も多く、次いで「趣味のサークルでの活動」(9.5%)となっています。また、「特に何も行っていない」(55.2%)となっています。



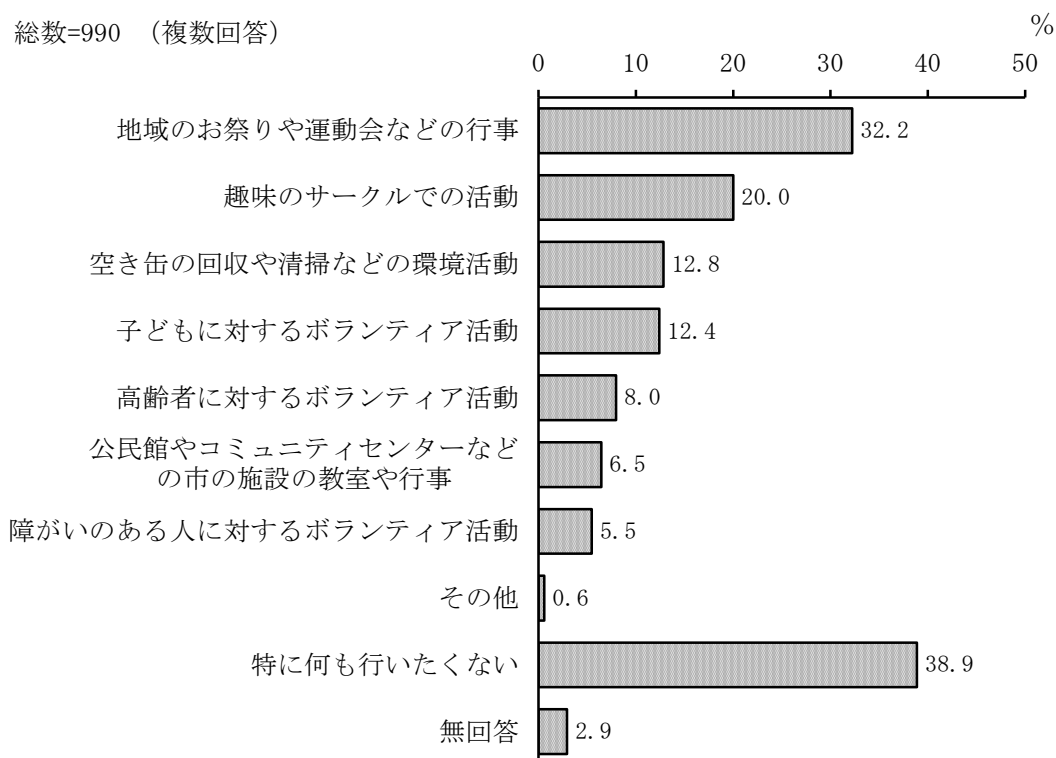
学年との関係でみると、「地域のお祭りや運動会などの行事」という回答は、中学2年が高校2年より 25.9 ポイント高くなっています。一方、「特に何も行っていない」という回答は、高校2年が中学2年より 20.1 ポイント高くなっています。

【現在行っている活動と学年】

学年	全体	地域のお祭りや運動会などの行事	空き缶の回収や清掃などの環境活動	趣味のサークルでの活動	公民館やコミュニティセンターなどの市の施設の教室や行事	子どもに対するボランティア活動	高齢者に対するボランティア活動	障がいのある人に対するボランティア活動	その他	特に何も行っていない	無回答
		割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)
全体	990	32.2	5.5	9.5	4.2	1.6	1.8	1.4	1.7	55.2	3.8
中学2年	367	48.5	7.9	10.1	4.9	1.6	3.3	1.9	2.7	42.5	2.7
高校2年	623	22.6	4.0	9.1	3.9	1.6	1.0	1.1	1.1	62.6	4.5
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

②今後行いたい活動

今後行いたい活動は、「地域のお祭りや運動会などの行事」（32.2%）が最も多く、次いで「趣味のサークルでの活動」（20.0%）、「空き缶の回収や清掃などの環境活動」（12.8%）となっています。また、「特に何も行いたくない」（38.9%）となっています。



学年との関係でみると、多くの活動で中学2年が高校2年より割合が高くなっており、「特に何も行いたくない」という回答は、高校2年が中学2年より12.4ポイント高くなっています。

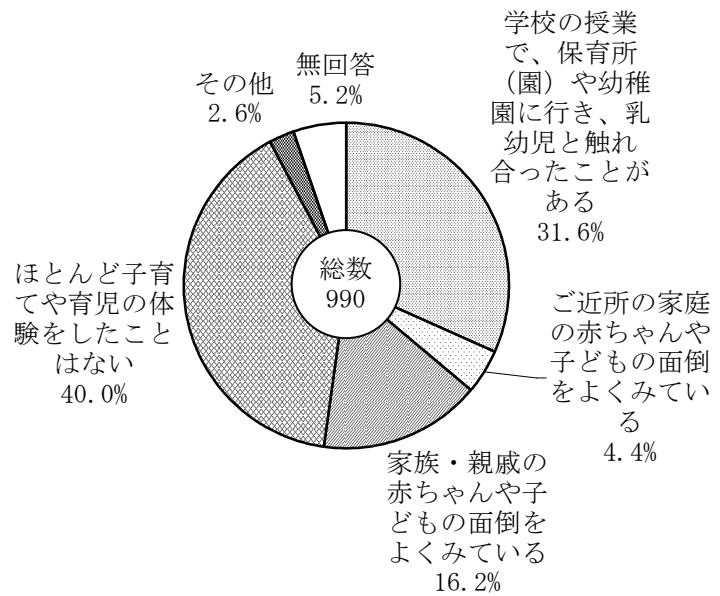
【今後行いたい活動と学年】

学年	全体	地域のお祭りや運動会などの行事	空き缶の回収や清掃などの環境活動	趣味のサークルでの活動	公民館やコミュニティセンターなどの市の施設の教室や行事	子どもに対するボランティア活動	高齢者に対するボランティア活動	障がいのある人に対するボランティア活動	その他	特に何も行いたくない	無回答
		割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)
全体	990	32.2	12.8	20.0	6.5	12.4	8.0	5.5	0.6	38.9	2.9
中学2年	367	37.3	16.3	19.3	7.9	16.6	12.3	6.3	1.1	31.1	2.7
高校2年	623	29.2	10.8	20.4	5.6	10.0	5.5	5.0	0.3	43.5	3.0
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(2) 育児体験について

① 育児体験の有無

育児体験をしたことがあるかについては、「ほとんど子育てや育児の体験をしたことはない」(40.0%)が最も多く、次いで「学校の授業で、保育所(園)や幼稚園に行き、乳幼児と触れ合ったことがある」(31.6%)、「家族・親戚の赤ちゃんや子どもの面倒をよくみている」(16.2%)となっています。



性別との関係でみると、「ほとんど子育てや育児の体験をしたことはない」という回答は、男性が女性より 18.5 ポイント高くなっています。

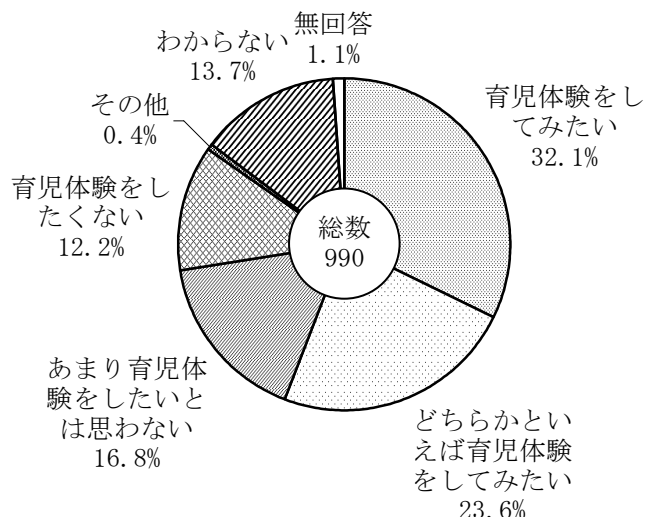
学年との関係でみると、「学校の授業で、保育所(園)や幼稚園に行き、乳幼児と触れ合ったことがある」という回答は、高校2年が中学2年より 27.7 ポイント高くなっています。一方、「家族・親戚の赤ちゃんや子どもの面倒をよくみている」という回答は、中学2年が高校2年より 12.9 ポイント高くなっています。

【育児体験の有無と性別および学年】

	全体	幼稚園の授業で、保育所(園)や幼稚園に行き、乳幼児と触れ合ったことがある	ご近所の家庭の赤ちゃんや子どもの面倒をよくみている	家族・親戚の赤ちゃんや子どもの面倒をよくみている	ほとんど子育てや育児の体験をしたことはない	その他	無回答	
	990 100.0	313 31.6	44 4.4	160 16.2	396 40.0	26 2.6	51 5.2	
性別	男性	482 100.0	127 26.3	16 3.3	66 13.7	238 49.4	12 2.5	23 4.8
	女性	505 100.0	185 36.6	28 5.5	94 18.6	156 30.9	14 2.8	28 5.5
	無回答	3 100.0	1 33.3	-	-	2 66.7	-	-
学年	中学2年	367 100.0	52 14.2	27 7.4	89 24.3	165 45.0	9 2.5	25 6.8
	高校2年	623 100.0	261 41.9	17 2.7	71 11.4	231 37.1	17 2.7	26 4.2
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

②育児体験の意向

育児体験をしたいと思うかについては、「育児体験をしてみたい」(32.1%)が最も多く、次いで「どちらかといえば育児体験をしてみたい」(23.6%)、「あまり育児体験をしたいとは思わない」(16.8%)となっています。



性別との関係でみると、「保育体験をしてみたい」という回答は、女性が男性より 33.6ポイント高くなっています。

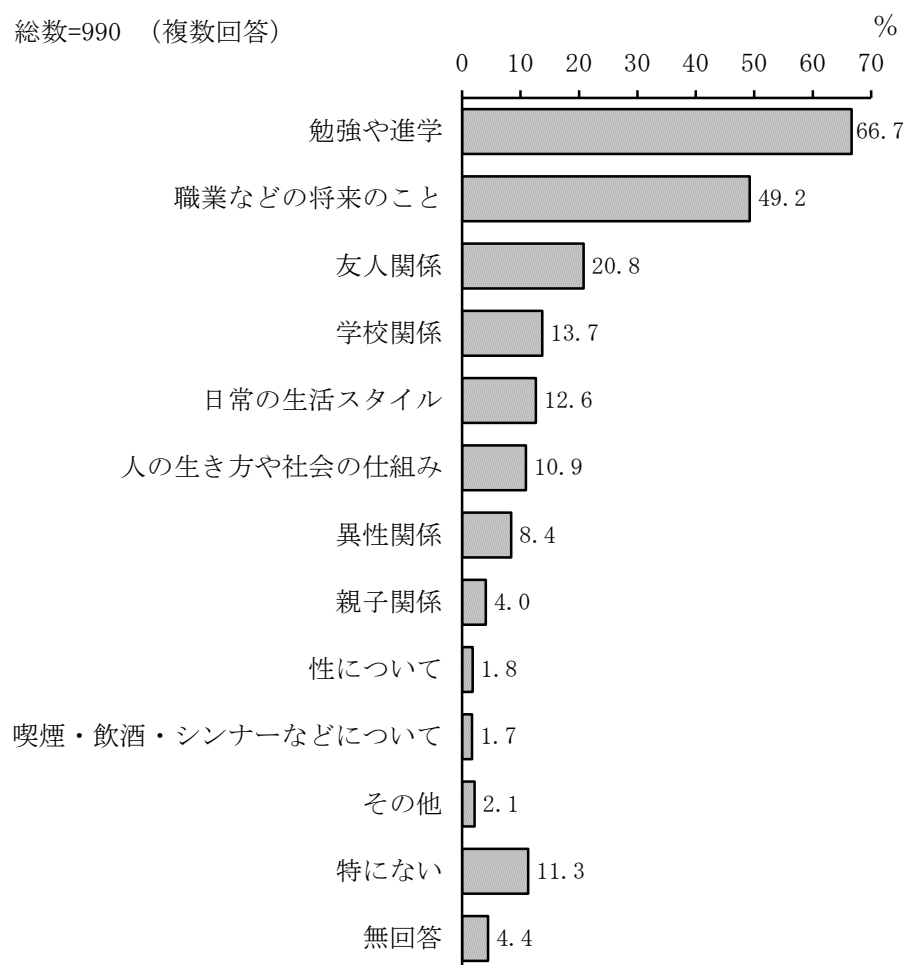
育児経験の有無との関係でみると、「ほとんど子育てや育児の体験をしたことはない」という人では、育児体験をしてみたいという割合は育児体験のある人より低くなっています。

【育児体験の意向と性別および育児体験の有無】

	全体	育児体験をしてみたい	育児体験をしたかといえども	しあまたり育児体験をしたくない	育児体験をしたくない	その他	わからない	無回答
全体	990 100.0	318 32.1	234 23.6	166 16.8	121 12.2	4 0.4	136 13.7	11 1.1
性別	男性	482 100.0	72 14.9	108 22.4	109 22.6	86 17.8	2 0.4	98 20.3
	女性	505 100.0	245 48.5	126 25.0	57 11.3	35 6.9	2 0.4	36 7.1
	無回答	3 100.0	1 33.3	-	-	-	-	2 66.7
育児体験の有無	授業で保育所等に行った	313 100.0	128 40.9	80 25.6	49 15.7	24 7.7	1 0.3	26 8.3
	近所の子どもの面倒をみている	44 100.0	20 45.5	11 25.0	9 20.5	1 2.3	-	3 6.8
	家族の子どもの面倒をみている	160 100.0	71 44.4	42 26.3	23 14.4	7 4.4	-	16 10.0
	ほとんど体験したことはない	396 100.0	65 16.4	90 22.7	75 18.9	84 21.2	1 0.3	79 19.9
	その他	26 100.0	12 46.2	2 7.7	3 11.5	3 11.5	-	6 23.1
	無回答	51 100.0	22 43.1	9 17.6	7 13.7	2 3.9	2 3.9	6 11.8

(3) 悩みや関心

どんな悩みや関心を持っているかについては、「勉強や進学」(66.7%)が最も多く、次いで「職業などの将来のこと」(49.2%)、「友人関係」(20.8%)が多くなっています。



性別との関係でみると、「勉強や進学」という回答は16.4ポイント、「友人関係」という回答は12.8ポイント、「職業などの将来のこと」という回答は8.7ポイント、それぞれ女性が男性より高くなっています。また、「特にない」という回答は、男性が女性より9.1ポイント高くなっています。

学年との関係でみると、「勉強や進学」という回答は13.3ポイント、「職業などの将来のこと」という回答は14.1ポイント、それぞれ高校2年が中学2年より高くなっています。一方、「友人関係」という回答は、中学2年が高校2年より9.4ポイント高くなっています。

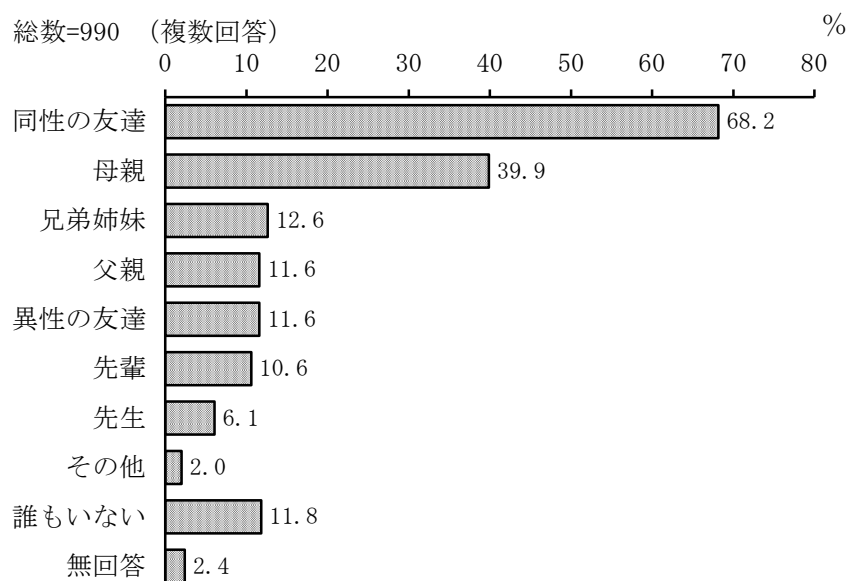
【悩みや関心と性別および学年】

	全体	学校関係	勉強や進学	友人関係	日常生活スタイル	職業などの将来のこと	人の生き方や社会の仕組み	親子関係	異性関係	喫煙・飲酒・シン	
	990 100.0	136 13.7	660 66.7	206 20.8	125 12.6	487 49.2	108 10.9	40 4.0	83 8.4	17 1.7	
性別	男性	482 100.0	49 10.2	282 58.5	69 14.3	59 12.2	216 44.8	65 13.5	14 2.9	49 10.2	13 2.7
	女性	505 100.0	86 17.0	378 74.9	137 27.1	66 13.1	270 53.5	43 8.5	26 5.1	34 6.7	4 0.8
	無回答	3 100.0	1 33.3	-	-	-	1 33.3	-	-	-	-
学年	中学2年	367 100.0	47 12.8	214 58.3	98 26.7	33 9.0	148 40.3	35 9.5	23 6.3	25 6.8	12 3.3
	高校2年	623 100.0	89 14.3	446 71.6	108 17.3	92 14.8	339 54.4	73 11.7	17 2.7	58 9.3	5 0.8
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	

	性について	その他	特にない	無回答	
	18 1.8	21 2.1	112 11.3	44 4.4	
性別	男性	15 3.1	8 1.7	77 16.0	23 4.8
	女性	3 0.6	13 2.6	35 6.9	20 4.0
	無回答	-	-	-	1 33.3
学年	中学2年	12 3.3	12 3.3	58 15.8	17 4.6
	高校2年	6 1.0	9 1.4	54 8.7	27 4.3
	無回答	-	-	-	-
	*	*	*	*	

(4) 悩みを打ち明けられる人

悩みを打ち明けられる人については、「同性の友達」(68.2%)が最も多く、次いで「母親」(39.9%)、「兄弟姉妹」(12.6%)となっています。



性別との関係でみると、「同性の友達」という回答は20.5ポイント、「母親」という回答は23.7ポイント、それぞれ女性が男性より高くなっています。一方、「誰もいない」という回答は、男性が女性より12.3ポイント高くなっています。

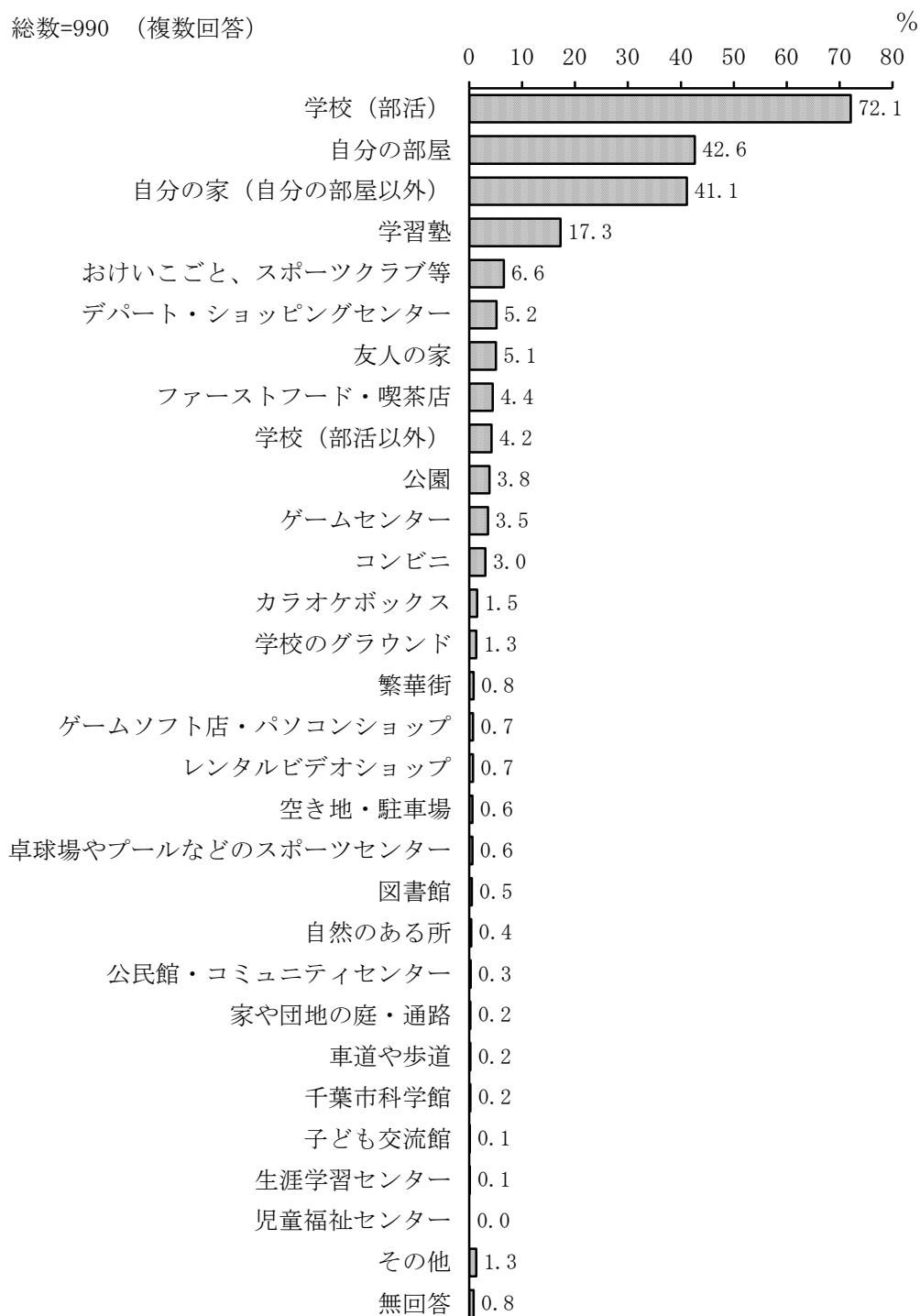
【悩みを打ち明けられる人と性別】

		全体	父親	母親	兄弟姉妹	同性の友達	異性の友達	先輩	先生	その他	誰もいない	無回答
全体		990 100.0	115 11.6	395 39.9	125 12.6	675 68.2	115 11.6	105 10.6	60 6.1	20 2.0	117 11.8	24 2.4
性別	男性	482 100.0	78 16.2	134 27.8	40 8.3	278 57.7	59 12.2	36 7.5	32 6.6	12 2.5	87 18.0	15 3.1
	女性	505 100.0	37 7.3	260 51.5	84 16.6	395 78.2	56 11.1	69 13.7	28 5.5	8 1.6	29 5.7	9 1.8
	無回答	3 100.0	-	1 33.3	1 33.3	2 66.7	-	-	-	-	1 33.3	-

(5) 平日の放課後の過ごし方

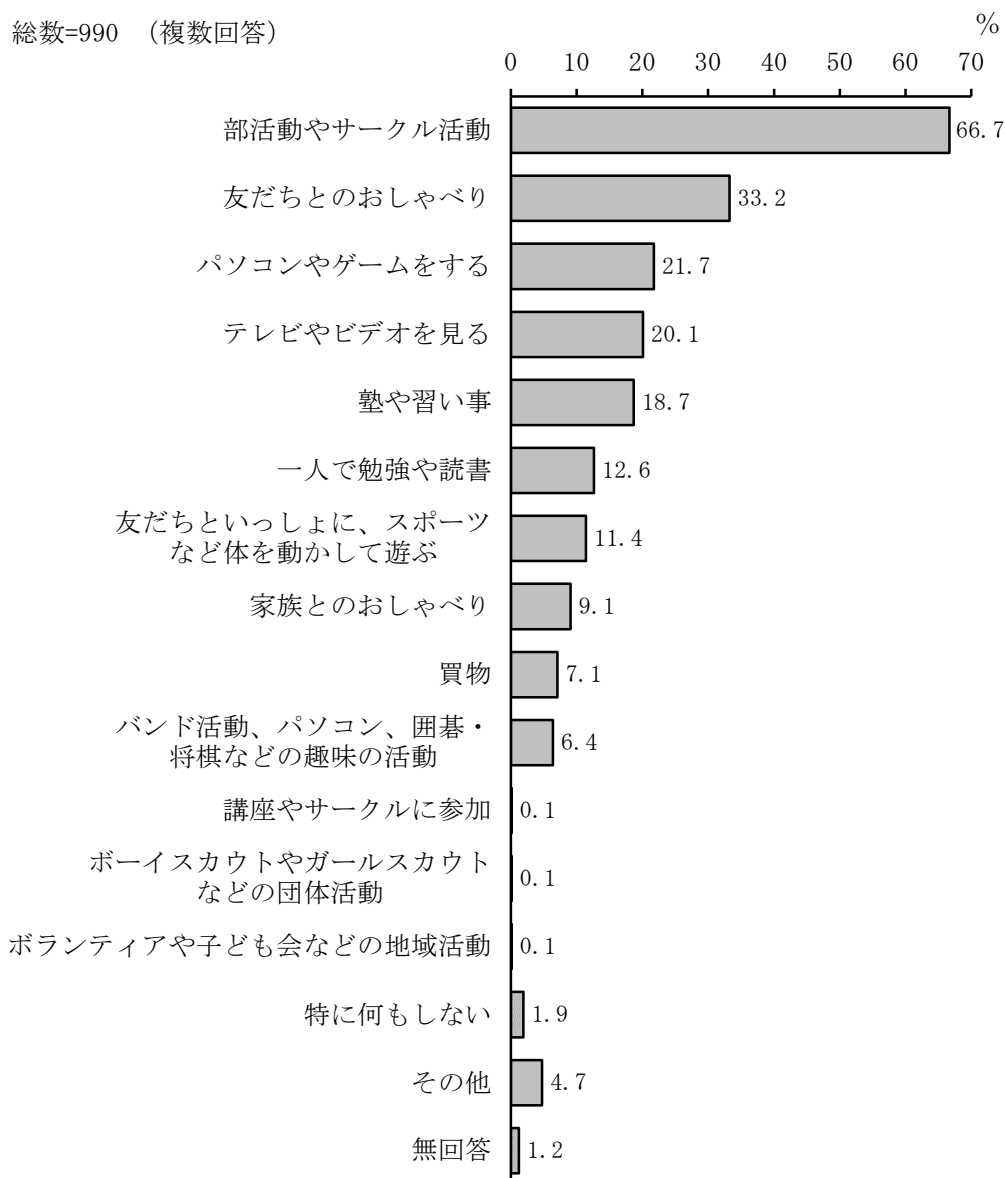
①平日の放課後に過ごす場所

平日の放課後、どこで過ごすことが多いかについては、「学校（部活）」（72.1%）が最も多く、次いで「自分の部屋」（42.6%）、「自分の家（自分の部屋以外）」（41.1%）が多くなっています。



②平日の放課後の過ごし方

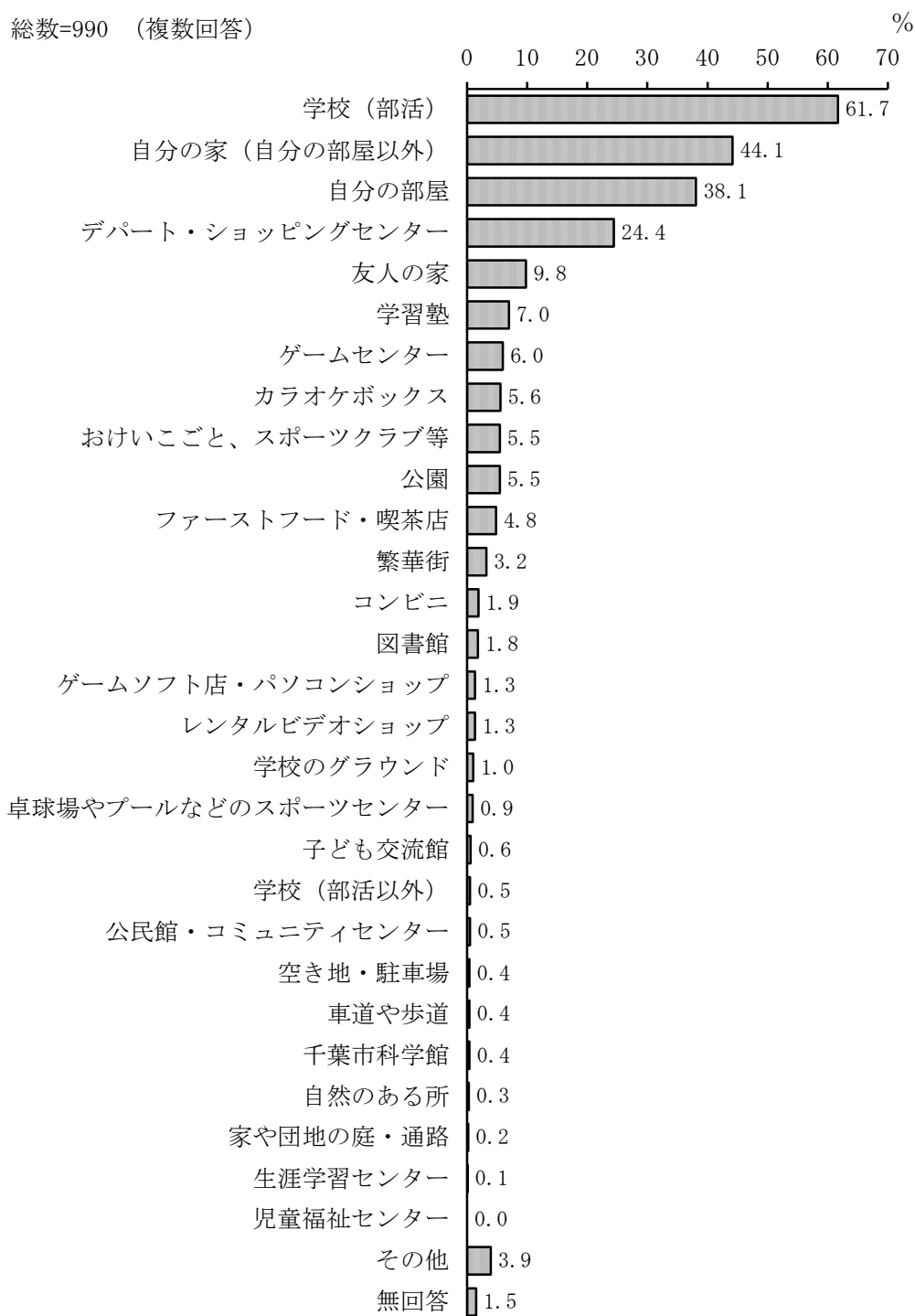
平日の放課後、何をして過ごすことが多いかについては、「部活動やサークル活動」(66.7%)が最も多く、次いで「友だちとのおしゃべり」(33.2%)、「パソコンやゲームをする」(21.7%)、「テレビやビデオを見る」(20.1%)となっています。



(6) 土曜日・日曜日の過ごし方

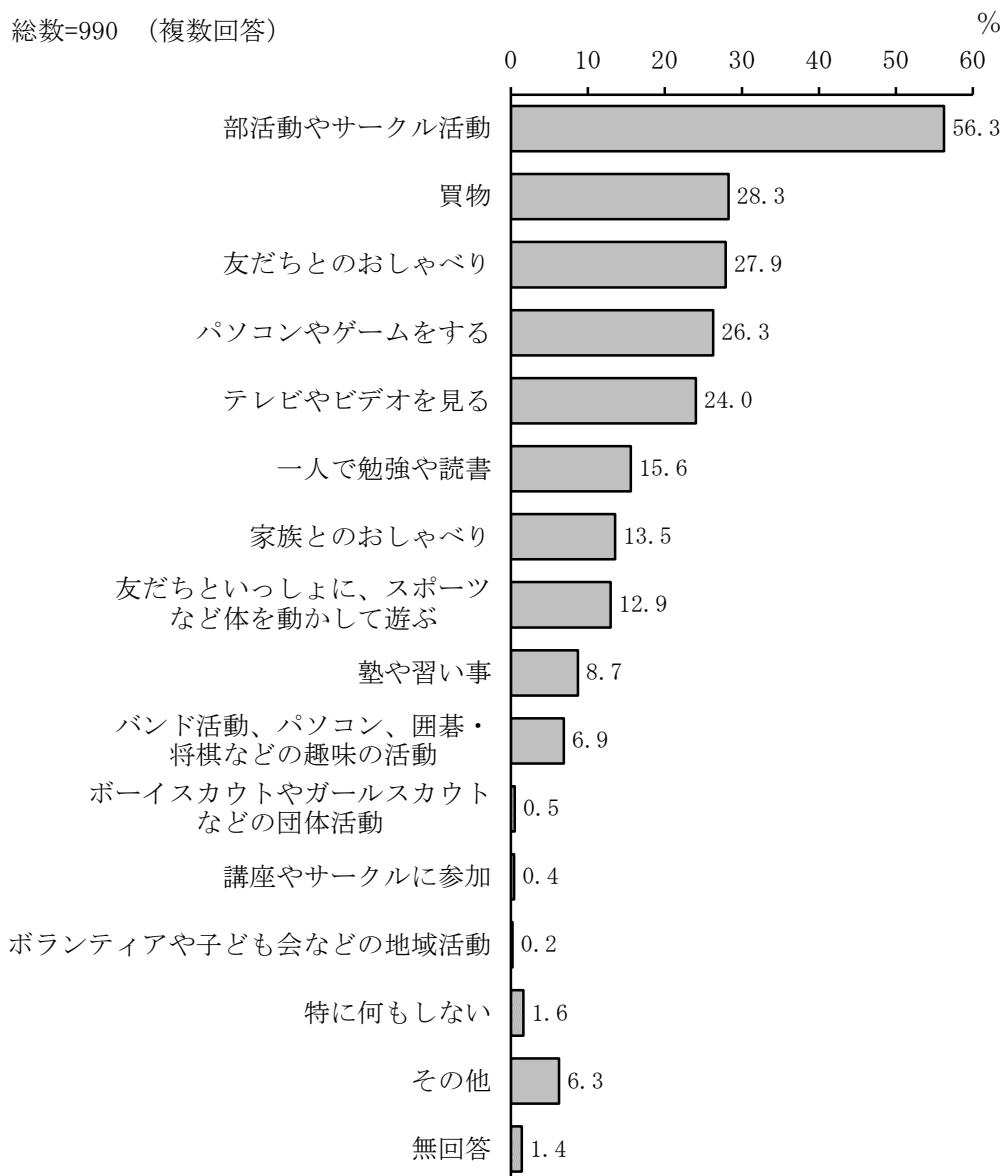
①土曜日・日曜日に過ごす場所

学校が休みになる土曜日や日曜日は、どこで過ごすことが多いかについては、「学校（部活）」（61.7%）が最も多く、次いで「自分の家（自分の部屋以外）」（44.1%）、「自分の部屋」（38.1%）が多くなっています。



②土曜日・日曜日の過ごし方

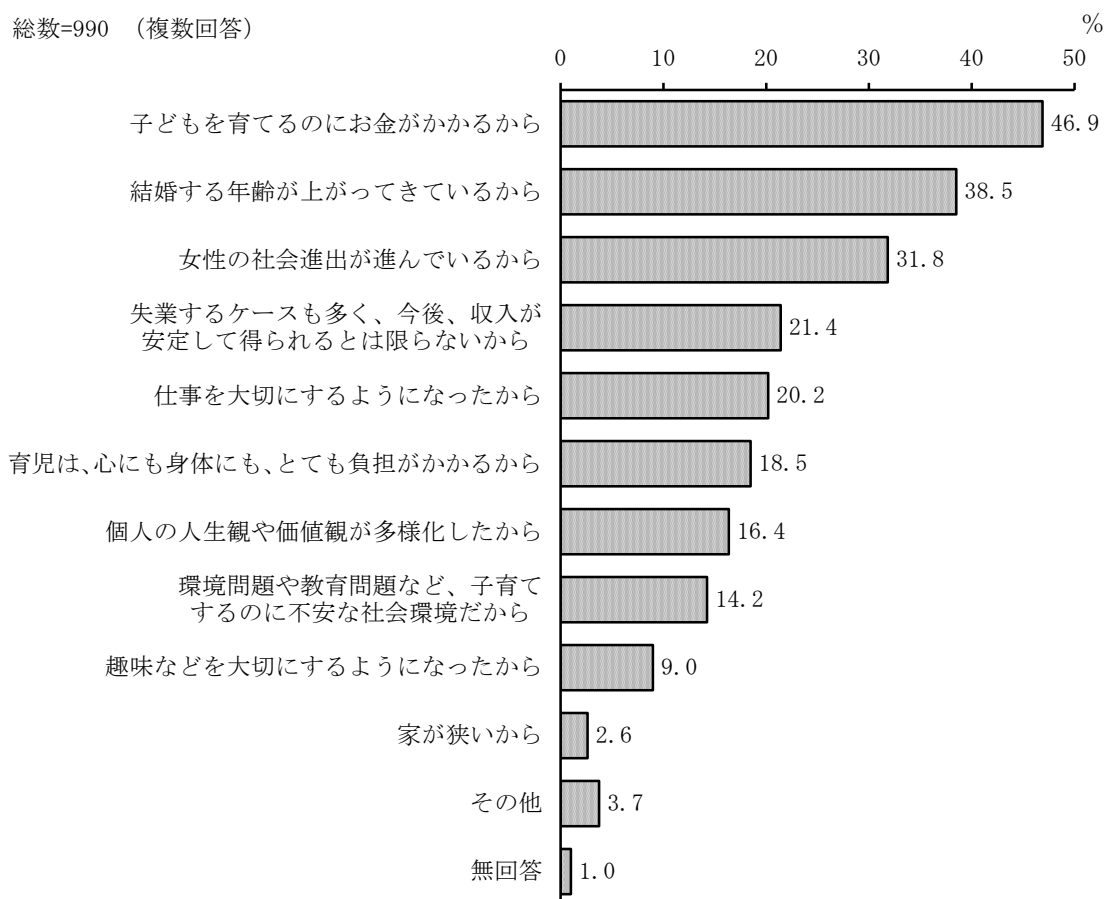
学校が休みになる土曜日や日曜日は、何をして過ごすことが多いかについては、「部活動やサークル活動」(56.3%)が最も多く、次いで「買物」(28.3%)、「友だちとのおしゃべり」(27.9%)、「パソコンやゲームをする」(26.3%)となっています。



3 少子化について

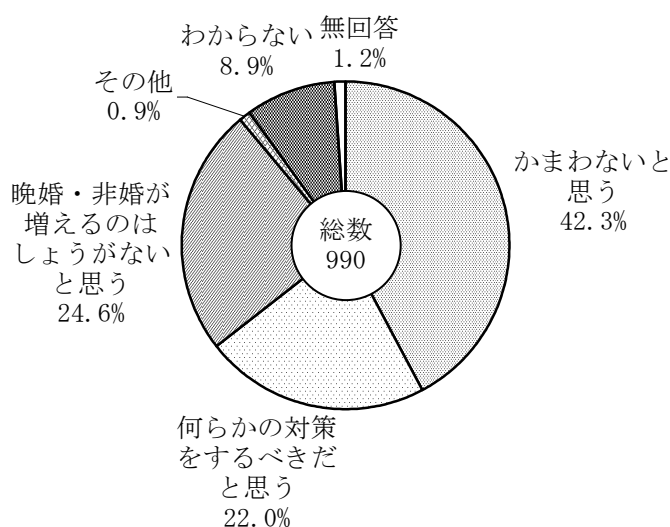
(1) 少子化が進行している理由

現在、千葉市において少子化が進行している理由として考えられることは、「子どもを育てるのにお金がかかるから」(46.9%)が最も多く、次いで「結婚する年齢が上がってきているから」(38.5%)、「女性の社会進出(仕事をする女性の増加)が進んでいるから」(31.8%)が多くなっています。



(2) 晩婚、非婚について

晩婚、非婚についてどのように考えるかは、「個人の人生観や価値観は様々なので、かまわないと思う」(42.3%)が最も多く、次いで「対策はした方がいいと思うが、実際には難しいと思うので、晩婚・非婚が増えるのはしょうがないと思う」(24.6%)、「晩婚・非婚が増えれば、子どもの数も少なくなり、経済や福祉に悪い影響を与えるので、何らかの対策をするべきだと思う」(22.0%)となっています。



性別との関係でみると、「対策はした方がいいと思うが、実際には難しいと思うので、晩婚・非婚が増えるのはしょうがないと思う」という回答は、女性が男性より9.4ポイント高くなっています。

学年との関係でみると、「個人の人生観や価値観は様々なので、かまわないと思う」という回答は、高校2年が中学2年より19.6ポイント高くなっています。

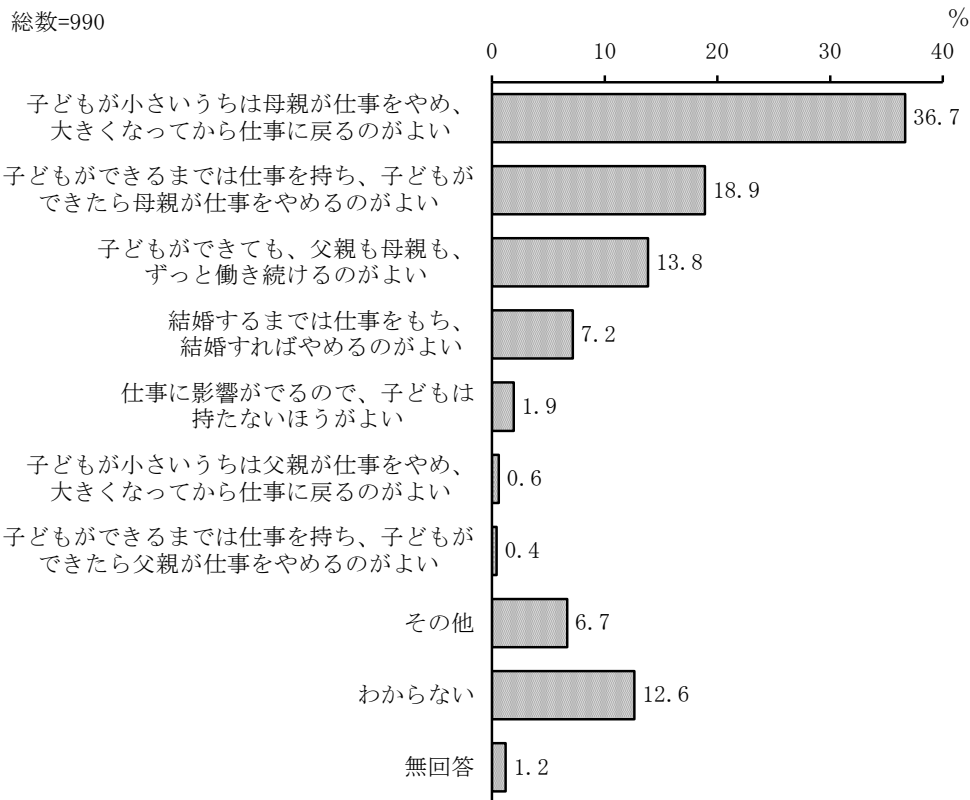
【晩婚・非婚についてと性別および学年】

	全体	かまわないと思う	何らかの対策をするべきだと思う	晩婚・非婚が増えるのはしょうがないと思う	その他	わからない	無回答
全体	990 100.0	419 42.3	218 22.0	244 24.6	9 0.9	88 8.9	12 1.2
性別	男性	482 100.0	199 41.3	113 23.4	96 19.9	4 0.8	64 13.3
	女性	505 100.0	218 43.2	104 20.6	148 29.3	5 1.0	24 4.8
	無回答	3 100.0	2 66.7	1 33.3	-	-	-
学年	中学2年	367 100.0	110 30.0	102 27.8	79 21.5	1 0.3	65 17.7
	高校2年	623 100.0	309 49.6	116 18.6	165 26.5	8 1.3	23 3.7
	無回答	-	-	-	-	-	-

4 仕事、結婚、育児について

(1) 仕事を持つことについて

仕事を持つことについて、どのように考えるかは、「子どもが小さいうちは母親が仕事をやめ、大きくなってから仕事に戻るのがよい」(36.7%)が最も多く、次いで「子どもができるまでは仕事をもち、子どもができたなら母親が仕事をやめるのがよい」(18.9%)、「子どもができて、父親も母親も、ずっと働き続けるのがよい」(13.8%)となっています。



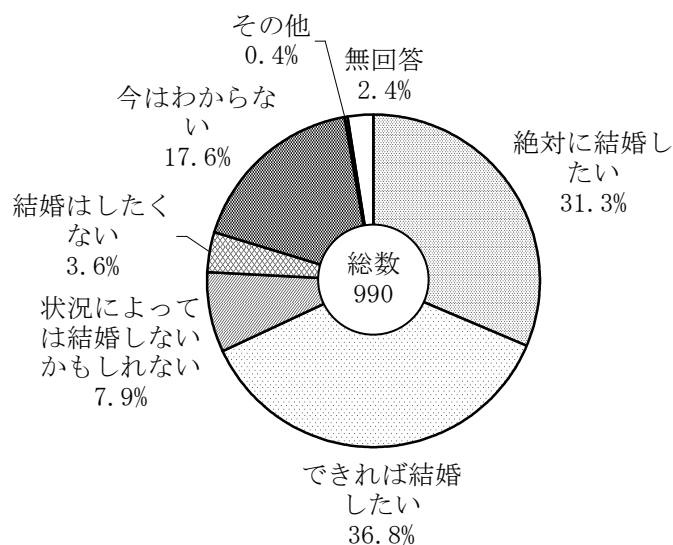
性別との関係でみると、「子どもが小さいうちは母親が仕事をやめ、大きくなってから仕事に戻るのがよい」という回答は、女性が男性より13.1ポイント高くなっています。

【仕事を持つことについてと性別】

	全体	結婚すればやめるのがよい	子どもができたなら母親が仕事をやめるのがよい	子どもができたなら父親が仕事をやめるのがよい	母親が仕事をやめ子どもが大きくなってから仕事に戻るのがよい	父親が仕事をやめ子どもが大きくなってから仕事に戻るのがよい	父親も母親もずっと働き続けるのがよい	子どもは持たないほうがよい	その他	わからない	無回答
全体	990	71	187	4	363	6	137	19	66	125	12
	100.0	7.2	18.9	0.4	36.7	0.6	13.8	1.9	6.7	12.6	1.2
性別											
男性	482	21	110	3	144	2	64	9	36	89	4
	100.0	4.4	22.8	0.6	29.9	0.4	13.3	1.9	7.5	18.5	0.8
女性	505	50	77	1	217	4	72	10	30	36	8
	100.0	9.9	15.2	0.2	43.0	0.8	14.3	2.0	5.9	7.1	1.6
無回答	3	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
	100.0	-	-	-	66.7	-	33.3	-	-	-	-

(2) 将来の結婚願望

将来結婚したいかについては、「できれば結婚したい」(36.8%)が最も多く、次いで「絶対に結婚したい」(31.3%)、「今はわからない」(17.6%)となっています。



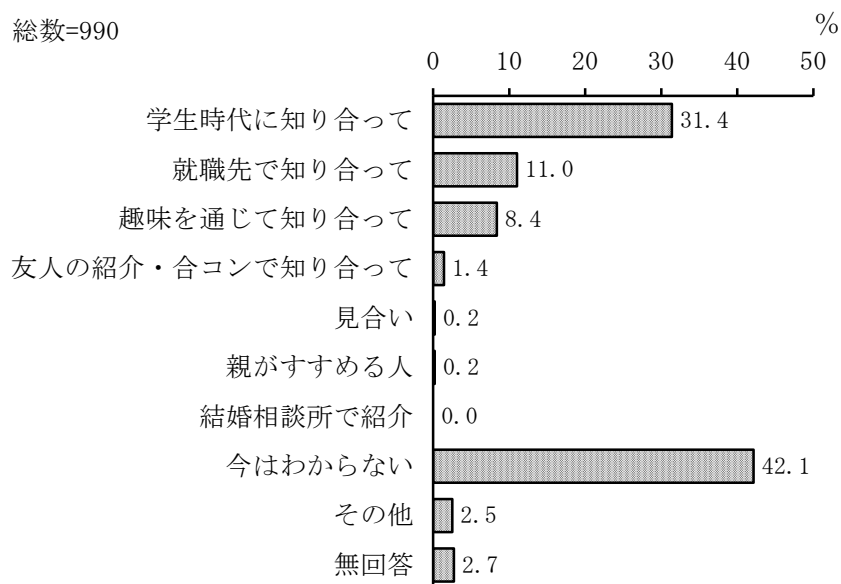
家族と一緒に夕食の回数との関係でみると、「絶対に結婚したい」と「できれば結婚したい」を合わせた「結婚したい」という割合は、それぞれ6割台半ばから7割強の回答となっています。

【将来の結婚願望と家族と一緒に夕食の回数】

	全体	絶対に結婚したい	できれば結婚したい	状況によっては結婚しないかもしれない	結婚はしたくない	今はわからない	その他	無回答	
全体	990 100.0	310 31.3	364 36.8	78 7.9	36 3.6	174 17.6	4 0.4	24 2.4	
家族と一緒に夕食の回数	毎日とっている	415 100.0	124 29.9	146 35.2	34 8.2	15 3.6	83 20.0	2 0.5	11 2.7
	週4～6回	282 100.0	96 34.0	107 37.9	19 6.7	11 3.9	45 16.0	-	4 1.4
	週1～3回	237 100.0	75 31.6	85 35.9	24 10.1	7 3.0	39 16.5	-	7 3.0
	とっていない	49 100.0	12 24.5	24 49.0	1 2.0	2 4.1	7 14.3	2 4.1	1 2.0
	無回答	7 100.0	3 42.9	2 28.6	-	1 14.3	-	-	1 14.3
	無回答	7 100.0	3 42.9	2 28.6	-	1 14.3	-	-	1 14.3

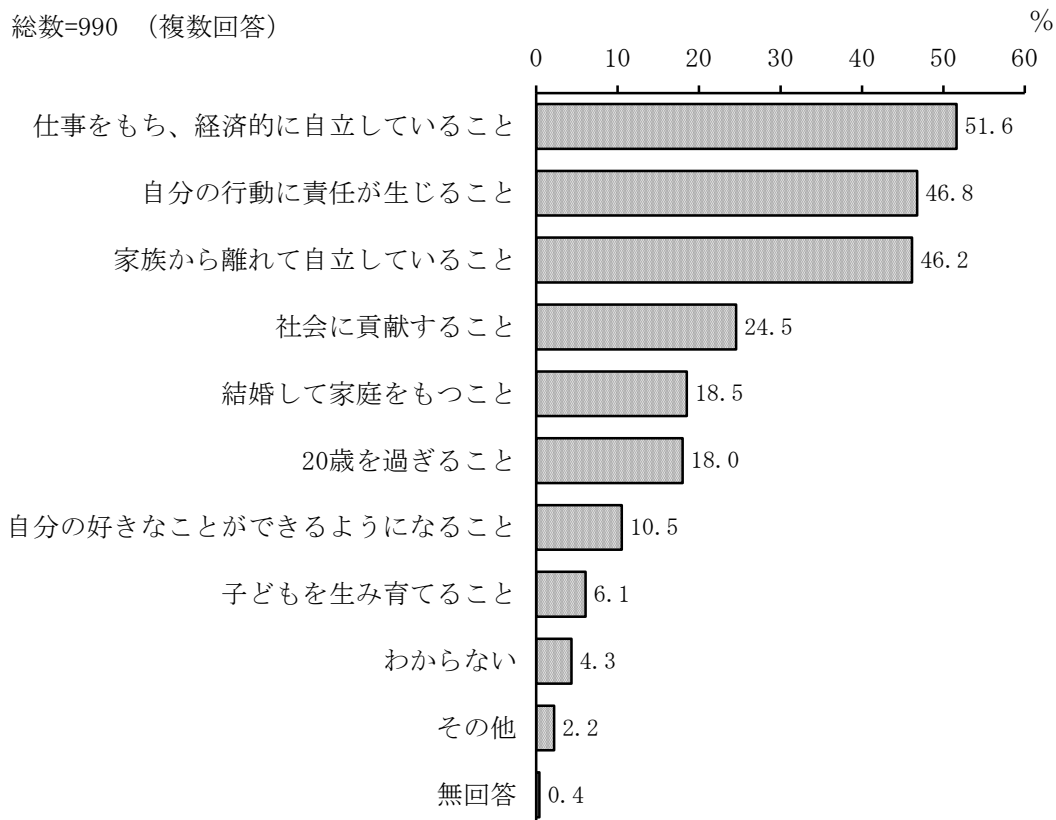
(3) 理想的な結婚のきっかけ

どのようなきっかけで結婚したいかについては、「学生時代に知り合って結婚したい」(31.4%)が最も多く、次いで「就職先で知り合って結婚したい」(11.0%)、「趣味を通じて知り合って結婚したい」(8.4%)となっています。また、「今はわからない」(42.1%)となっています。



(4) 「大人になる」ことの意味

「大人になる」とはということだと考えるかについては、「仕事をもち、経済的に自立していること」(51.6%)が最も多く、次いで「自分の行動に責任が生じること」(46.8%)、「家族から離れて自立していること」(46.2%)が多くなっています。



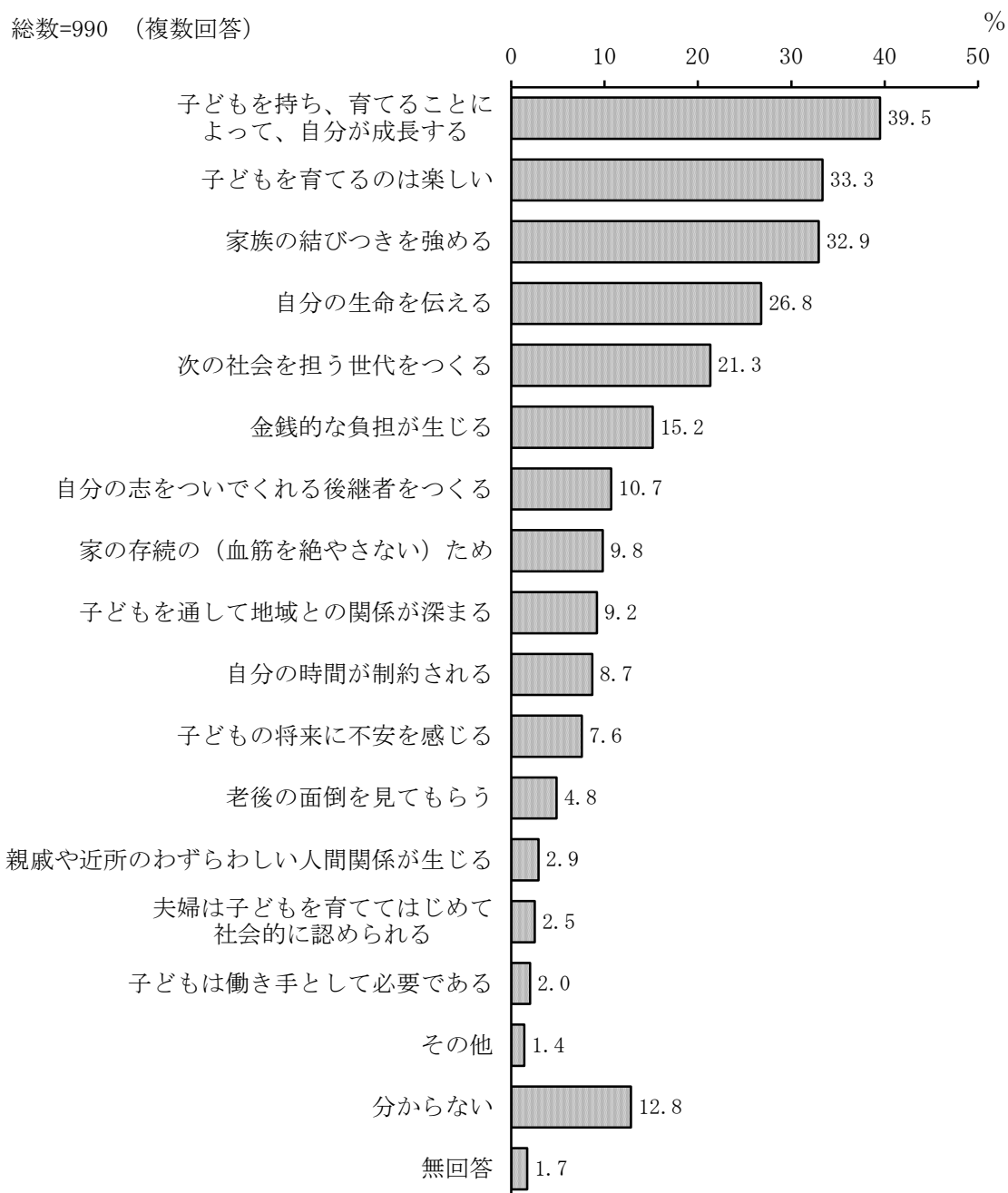
学年との関係でみると、「家族から離れて自立していること」「社会に貢献すること」「自分の好きなことができるようになること」「20歳を過ぎること」という回答は、中学2年が高校2年よりそれぞれ10ポイント以上高くなっています。一方、「仕事をもち、経済的に自立していること」という回答は、高校2年が中学2年より10.5ポイント高くなっています。

【「大人になる」ことの意味と学年】

	全体	家族から離れて自立している	結婚して家庭をもつ	社会に貢献する	仕事をもち経済的に自立している	自分の行動に責任が生じること	子どもを産み育てること	自分の好きなことができるようになること	その他	20歳を過ぎること	わからない	無回答
全体	990 100.0	457 46.2	183 18.5	243 24.5	511 51.6	463 46.8	60 6.1	104 10.5	22 2.2	178 18.0	43 4.3	4 0.4
学年	中学2年	367 100.0	193 52.6	89 24.3	125 34.1	165 45.0	35 9.5	62 16.9	8 2.2	98 26.7	17 4.6	2 0.5
	高校2年	623 100.0	264 42.4	94 15.1	118 18.9	346 55.5	303 48.6	25 4.0	14 2.2	80 12.8	26 4.2	2 0.3
	無回答	-	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*

(5) 子どもを持つことに対するイメージ

自分の子どもを持つことに対してどのようなイメージがあるかについては、「子どもを持ち、育てることによって、自分が成長する」(39.5%)が最も多く、次いで「子どもを育てるのは楽しい」(33.3%)、「家族の結びつきを強める」(32.9%)が多くなっています。



性別との関係でみると、「自分の志をついでくれる後継者をつくる」という回答は、男性が女性より 13.0 ポイント高くなっています。一方、「子どもを育てるのは楽しい」は 21.0 ポイント、「子どもを持ち、育てることによって、自分が成長する」は 13.5 ポイント、「家族の結びつきを強める」という回答は 11.6 ポイント、それぞれ女性が男性より高くなっています。

【子どもを持つことに対するイメージと性別】

		自分の生命を伝える	自分の志をついでくれる後継者をつくる	家の存続	次の社会を担う世代をつくる	家族の結びつきを強める	老後の面倒を見てもらう	自分が成長する	子どもを育てるのは楽しい	子どもを育ててはじめて社会的に認められる	
	全体	990 100.0	265 26.8	106 10.7	97 9.8	211 21.3	326 32.9	48 4.8	391 39.5	330 33.3	25 2.5
性別	男性	482 100.0	111 23.0	84 17.4	61 12.7	120 24.9	130 27.0	27 5.6	157 32.6	109 22.6	21 4.4
	女性	505 100.0	153 30.3	22 4.4	36 7.1	90 17.8	195 38.6	21 4.2	233 46.1	220 43.6	4 0.8
	無回答	3 100.0	1 33.3	-	-	1 33.3	1 33.3	-	1 33.3	1 33.3	-

		子どもは働き手として必要とする	子どもを通じた地域との関係が深まる	自分の時間が制約される	子どもの将来に不安を感じる	親戚や近所の人間関係が生じる	金銭的な負担が生じる	その他	分からない	無回答
	全体	20 2.0	91 9.2	86 8.7	75 7.6	29 2.9	150 15.2	14 1.4	127 12.8	17 1.7
性別	男性	15 3.1	33 6.8	38 7.9	37 7.7	16 3.3	63 13.1	9 1.9	81 16.8	13 2.7
	女性	5 1.0	58 11.5	48 9.5	38 7.5	13 2.6	87 17.2	5 1.0	46 9.1	4 0.8
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-

育児体験の有無との関係で見ると、「家族の結びつきを強める」「子どもを持ち、育てることによって、自分が成長する」「子どもを育てるのは楽しい」という回答は、「ほとんど子育てや育児の体験をしたことはない」という人が育児経験のある人より割合が低くなっています。

【子どもを持つことに対するイメージと育児体験の有無】

	全体	自分の生命を伝える	自分の志を継ぐ	家の存続	次の社会を担う世代をつくる	家族の結びつきを強める	老後の面倒を見てもらう	自分が成長する	子どもを育てるのは楽しい	子どもを育ててはじめて社会的に認められる	
全体	990 100.0	265 26.8	106 10.7	97 9.8	211 21.3	326 32.9	48 4.8	391 39.5	330 33.3	25 2.5	
育児体験の有無	授業で保育所等に行った	313 100.0	81 25.9	28 8.9	31 9.9	60 19.2	113 36.1	13 4.2	142 45.4	123 39.3	7 2.2
	近所の子どもの面倒をみている	44 100.0	12 27.3	4 9.1	6 13.6	7 15.9	20 45.5	4 9.1	22 50.0	15 34.1	3 6.8
	家族の子どもの面倒をみている	160 100.0	52 32.5	17 10.6	11 6.9	45 28.1	60 37.5	7 4.4	73 45.6	73 45.6	1 0.6
	ほとんど体験したことはない	396 100.0	95 24.0	45 11.4	41 10.4	80 20.2	107 27.0	20 5.1	114 28.8	80 20.2	12 3.0
	その他	26 100.0	8 30.8	7 26.9	5 19.2	8 30.8	10 38.5	1 3.8	18 69.2	11 42.3	1 3.8
	無回答	51 100.0	17 33.3	5 9.8	3 5.9	11 21.6	16 31.4	3 5.9	22 43.1	28 54.9	1 2.0

	子どもは働き手として必要とする	子どもとの関係が深まる	自分の時間が制約される	子どもの将来に不安を感じる	親戚や近所の人との関係が生じる	金銭的な負担が生じる	その他	分からない	無回答	
全体	20 2.0	91 9.2	86 8.7	75 7.6	29 2.9	150 15.2	14 1.4	127 12.8	17 1.7	
育児体験の有無	授業で保育所等に行った	4 1.3	30 9.6	30 9.6	22 7.0	8 2.6	52 16.6	4 1.3	29 9.3	5 1.6
	近所の子どもの面倒をみている	2 4.5	5 11.4	4 9.1	4 9.1	3 6.8	11 25.0	-	7 15.9	-
	家族の子どもの面倒をみている	3 1.9	22 13.8	14 8.8	14 8.8	3 1.9	20 12.5	1 0.6	14 8.8	2 1.3
	ほとんど体験したことはない	6 1.5	26 6.6	28 7.1	29 7.3	12 3.0	55 13.9	6 1.5	72 18.2	8 2.0
	その他	2 7.7	1 3.8	4 15.4	2 7.7	1 3.8	5 19.2	-	-	-
	無回答	3 5.9	7 13.7	6 11.8	4 7.8	2 3.9	7 13.7	3 5.9	5 9.8	2 3.9

育児体験の意向との関係で見ると、「自分の生命を伝える」「次の社会を担う世代をつくる」「家族の結びつきを強める」「子どもを持ち、育てることによって、自分が成長する」という回答は、育児体験をしてみたい人ほど割合が高くなっています。逆に、「自分の時間が制約される」という回答は、育児体験をしたくない人ほど割合が高くなっています。

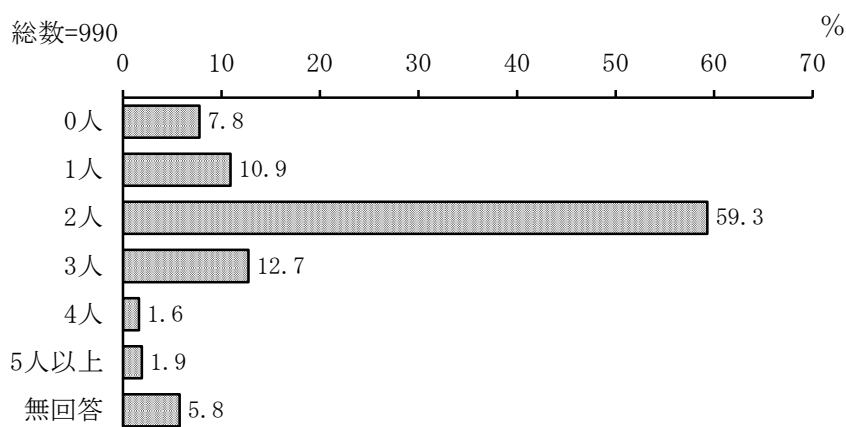
【子どもを持つことに対するイメージと育児体験の意向】

	全体	自分の生命を伝える	自分の志を継ぐ	家の存続	次の社会を担う世代をつくる	家族の結びつきを強める	老後の面倒を見てもらう	自分が成長する	子どもを育てるのは楽しい	子どもを育ててはじめて社会的に認められる	
全体	990 100.0	265 26.8	106 10.7	97 9.8	211 21.3	326 32.9	48 4.8	391 39.5	330 33.3	25 2.5	
育児体験の意向	育児体験をしてみたい	318 100.0	121 38.1	34 10.7	28 8.8	76 23.9	135 42.5	16 5.0	171 53.8	193 60.7	7 2.2
	どちらかといえばしてみたい	234 100.0	73 31.2	29 12.4	27 11.5	54 23.1	98 41.9	11 4.7	94 40.2	85 36.3	6 2.6
	あまりしたいとは思わない	166 100.0	27 16.3	18 10.8	18 10.8	39 23.5	46 27.7	12 7.2	59 35.5	24 14.5	6 3.6
	育児体験をしたくない	121 100.0	15 12.4	15 12.4	11 9.1	14 11.6	25 20.7	7 5.8	18 14.9	6 5.0	2 1.7
	その他	4 100.0	1 25.0	-	2 50.0	1 25.0	2 50.0	-	2 50.0	1 25.0	-
	わからない	136 100.0	24 17.6	10 7.4	10 7.4	25 18.4	19 14.0	-	43 31.6	15 11.0	3 2.2
	無回答	11 100.0	4 36.4	-	1 9.1	2 18.2	1 9.1	2 18.2	4 36.4	6 54.5	1 9.1

	子どもは働き手として必要	子どもとの関係が深まる	自分の時間が制約される	子どもの将来に不安を感じる	親戚や近所関係が生じる	金銭的な負担が生じる	その他	分からない	無回答
全体	20 2.0	91 9.2	86 8.7	75 7.6	29 2.9	150 15.2	14 1.4	127 12.8	17 1.7
育児体験の意向	育児体験をしてみたい	6 1.9	39 12.3	21 6.6	28 8.8	7 2.2	44 13.8	6 4.1	13 0.3
	どちらかといえばしてみたい	7 3.0	28 12.0	17 7.3	17 7.3	3 1.3	38 16.2	3 5.1	12 1.3
	あまりしたいとは思わない	4 2.4	14 8.4	18 10.8	8 4.8	5 3.0	28 16.9	-	25 15.1
	育児体験をしたくない	1 0.8	5 4.1	21 17.4	13 10.7	12 9.9	26 21.5	4 3.3	29 24.0
	その他	-	-	1 25.0	-	-	-	-	-
	わからない	1 0.7	4 2.9	7 5.1	8 5.9	1 0.7	13 9.6	1 0.7	46 33.8
	無回答	1 9.1	1 9.1	1 9.1	1 9.1	1 9.1	1 9.1	-	2 18.2

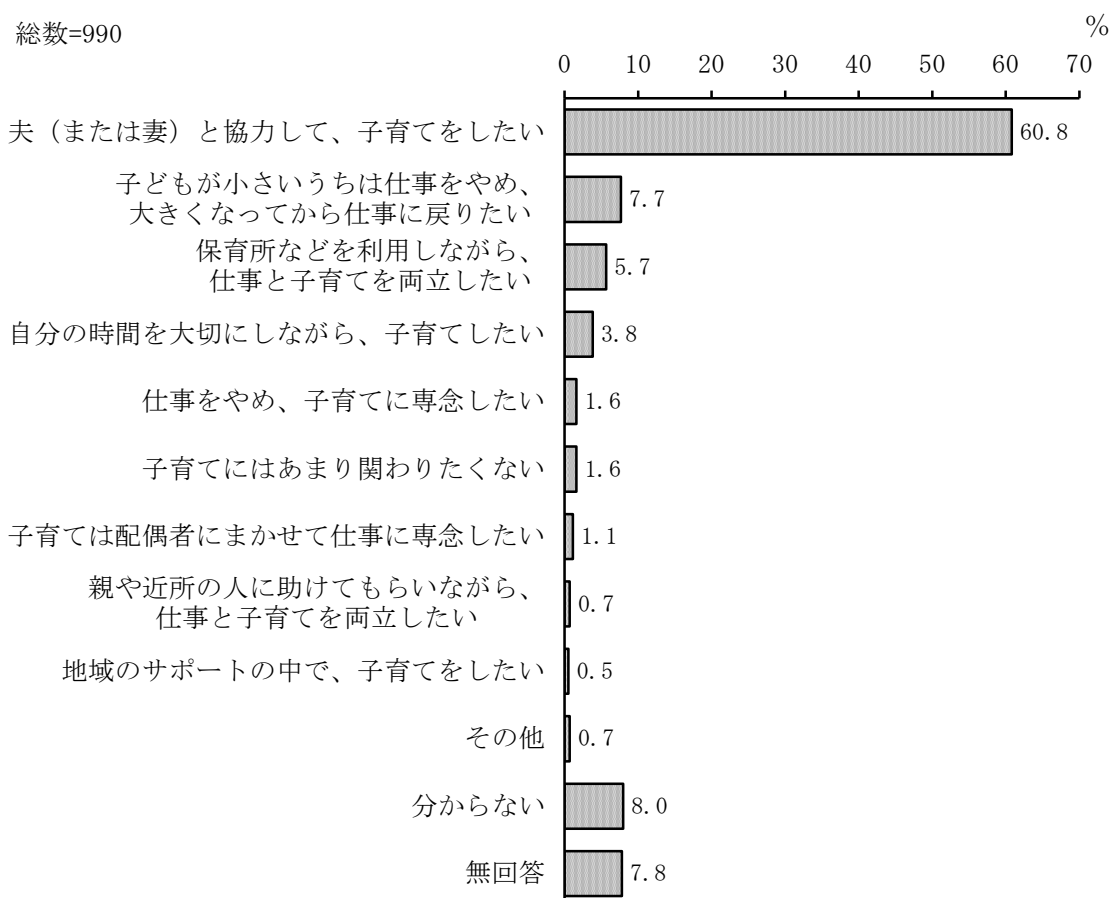
(6) 理想の子ども的人数

将来、子どもを何人ほしいかについては、「2人」(59.3%)が最も多く、次いで「3人」(12.7%)、「1人」(10.9%)となっています。



(7) 理想の子育て環境

どのような子育て環境が良いと思うかについては、「夫(または妻)と協力して、子育てをしたい」(60.8%)が特に多く、次いで「子どもが小さいうちは仕事をやめ、大きくなってから仕事に戻りたい」(7.7%)となっています。



5 学校生活、家族生活、友達との関係について

(1) 現在の生活の満足度

現在の生活に満足しているかについては、「とても満足」と「満足」を合わせた回答は、「友人関係」(80.1%)が最も多く、次いで「家庭生活」(71.6%)、「学校生活」(69.0%)が多くなっています。

一方、「あまり満足していない」と「不満」を合わせた回答は、「勉強(受験)」(74.8%)が最も多く、次いで「社会全般」(56.7%)、「自分自身」(55.1%)が多くなっています。

総数=990

単位:% (5%未満非表示)

	とても満足	満足	あまり満足していない	不満	分からない	無回答
学校生活	20.9	48.1	19.2	7.4		
家庭生活	25.2	46.4	17.5	7.2		
友人関係	32.7	47.4	12.2			
自分自身	7.8	27.4	34.1	21.0	8.4	
社会全般	5.5	25.3	38.9	17.8	11.3	
勉強(受験)	11.9	42.1	32.7	8.7		
異性関係	7.8	23.6	30.9	9.1	27.3	
文化・余暇生活	12.1	34.8	28.7	9.3	13.6	
将来の希望	10.7	23.0	31.2	14.2	19.4	

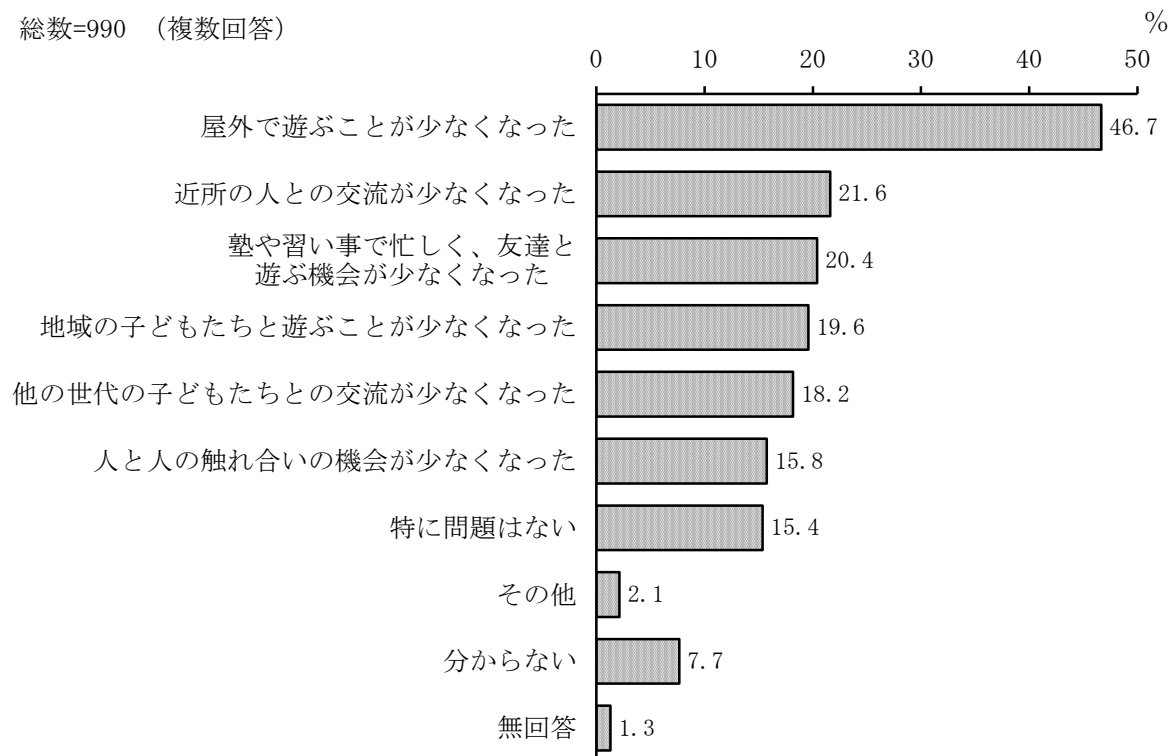
(注) 5%未満数値: 学校生活(3.3 1.1) 家庭生活(2.5 1.3) 友人関係(3.8 2.5 1.3) 自分自身(1.3) 社会全般(1.3) 勉強(受験)(3.3 1.2) 異性関係(1.3) 文化・余暇生活(1.4) 将来の希望(1.4)

6 生活環境について

(1) 自分のまわりの生活環境について

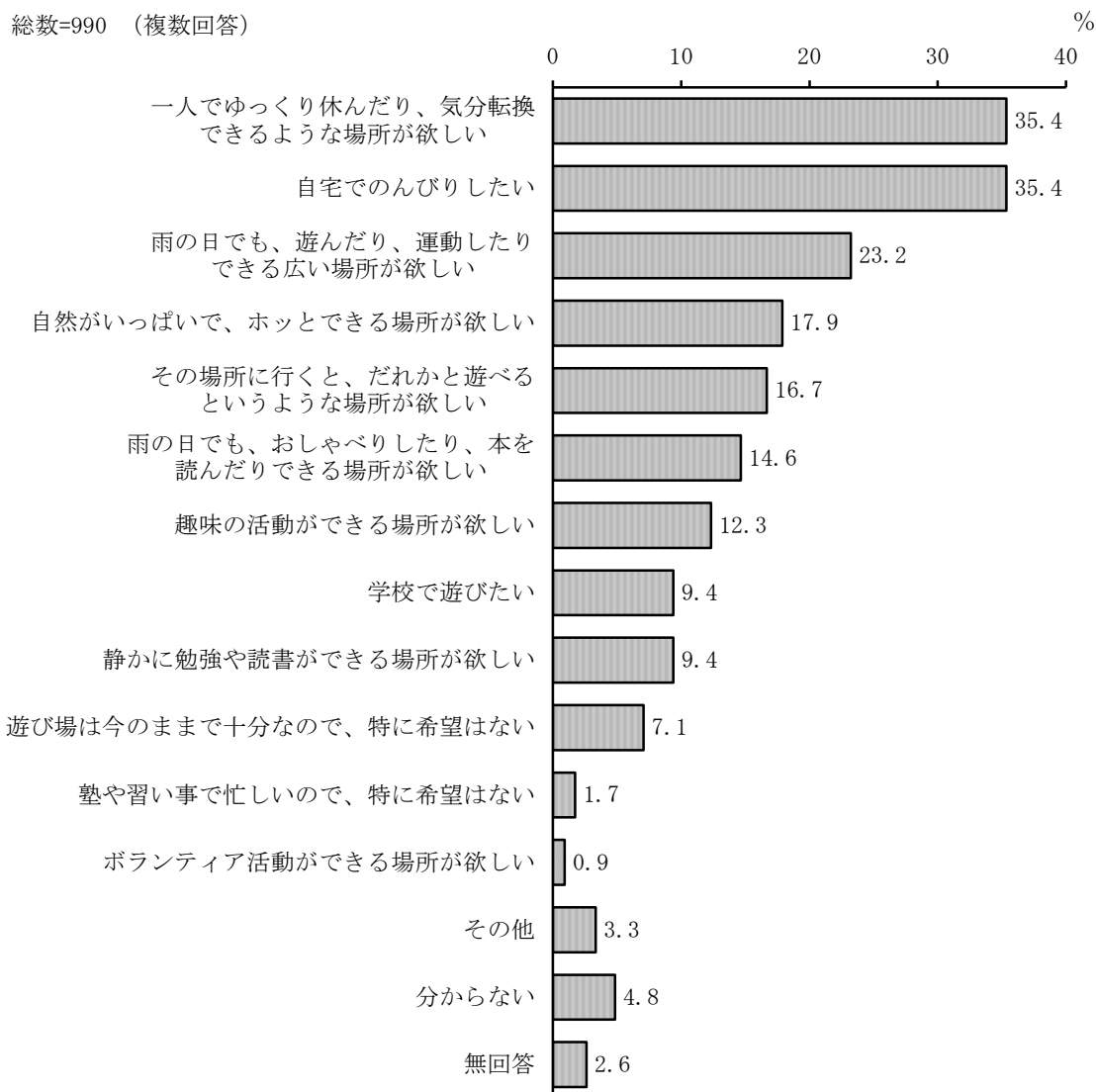
自分のまわりの生活環境について感じることは、「屋外で遊ぶことが少なくなった」(46.7%)が最も多く、次いで「近所の人との交流が少なくなった」(21.6%)、「塾や習い事で忙しく、友達と遊ぶ機会が少なくなった」(20.4%)となっています。

総数=990 (複数回答)



(2) 平日や休日に希望する過ごし方

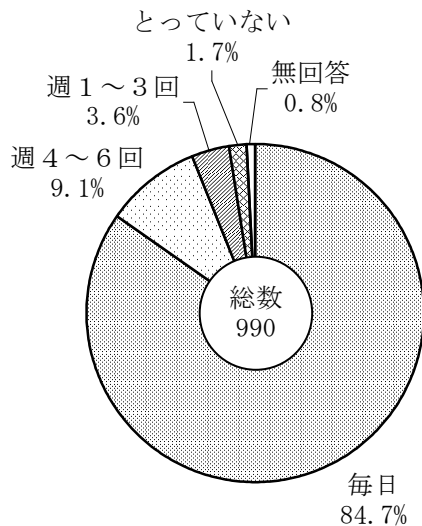
平日や休日に、どのように過ごしたいかについては、「一人でゆっくり休んだり、気分転換できるような場所が欲しい」と「自宅でのんびりしたい」(35.4%)が最も多く、次いで「雨の日でも、からだを動かして遊んだり、運動したりできる広い場所が欲しい」(23.2%)、「自然がいっぱいで、ホッとできる場所が欲しい」(17.9%)が多くなっています。



7 食生活について

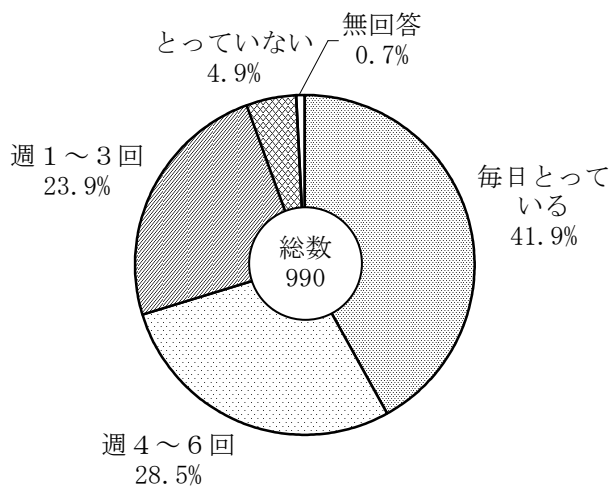
(1) 朝食の摂取状況

週に何回朝食をとっているかについては、「毎日」(84.7%)が8割台半ばとなっており、次いで「週4～6回」(9.1%)となっています。



(2) 家族と一緒に夕食の回数

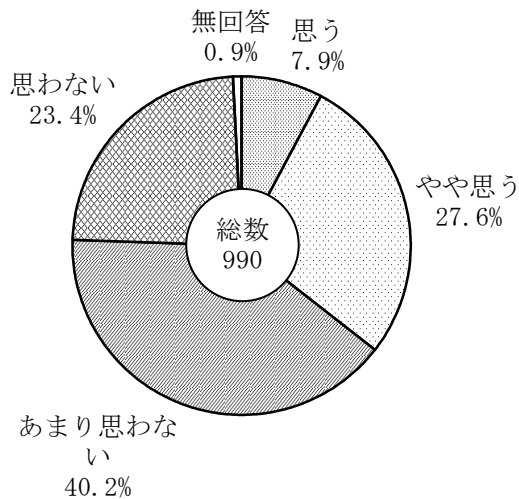
週に何回家族といっしょに夕食をとっているかについては、「毎日とっている」(41.9%)が最も多く、次いで「週4～6回とっている」(28.5%)、「週1～3回とっている」(23.9%)となっています。



8 子どもの社会参加について

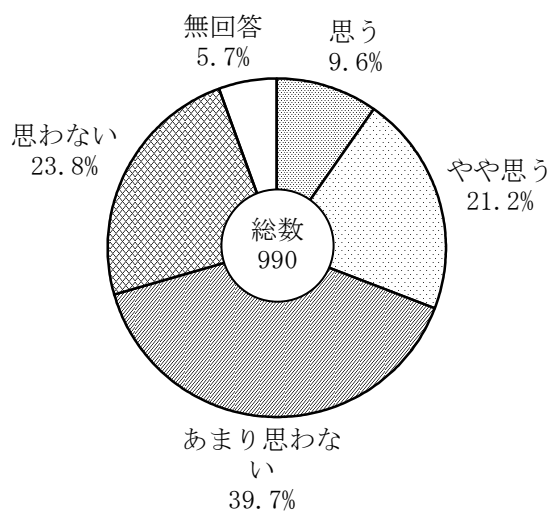
(1) 大人と子どもが学校などで一緒に話し合う場への参加意向

学校の先生や職員、親、地域の人たち、子どもが一緒になって話し合う場が、学校などの中にあれば、参加してみたいと思うかについては、「あまり思わない」(40.2%)が最も多く、次いで「やや思う」(27.6%)、「思わない」(23.4%)、「思う」(7.9%)となっています。



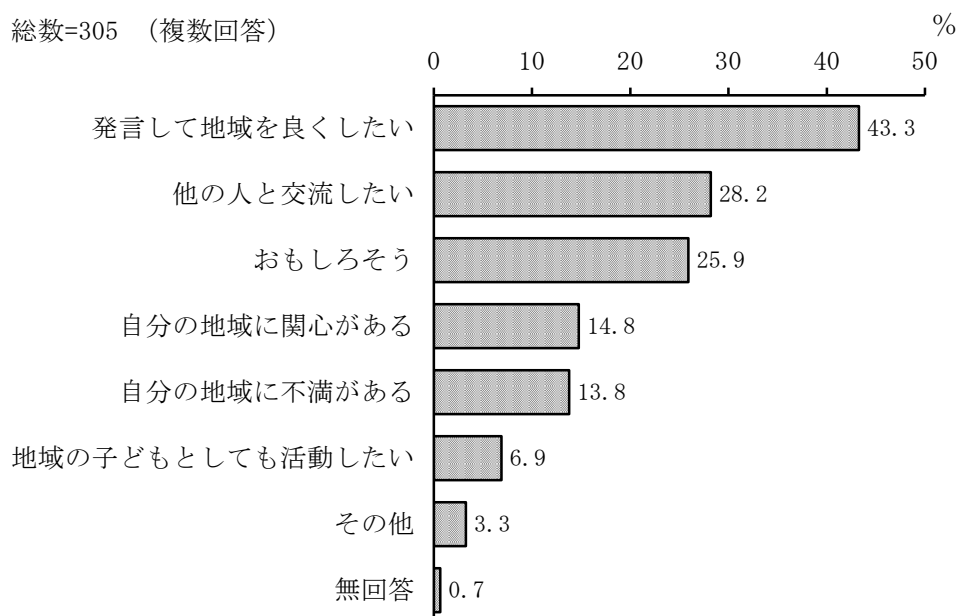
(2) 地域の環境や活動等についての発言意向

地域の環境や活動等について、自分の意見を言える機会があれば、発言してみたいと思うかについては、「あまり思わない」(39.7%)が最も多く、次いで「思わない」(23.8%)、「やや思う」(21.2%)、「思う」(9.6%)となっています。



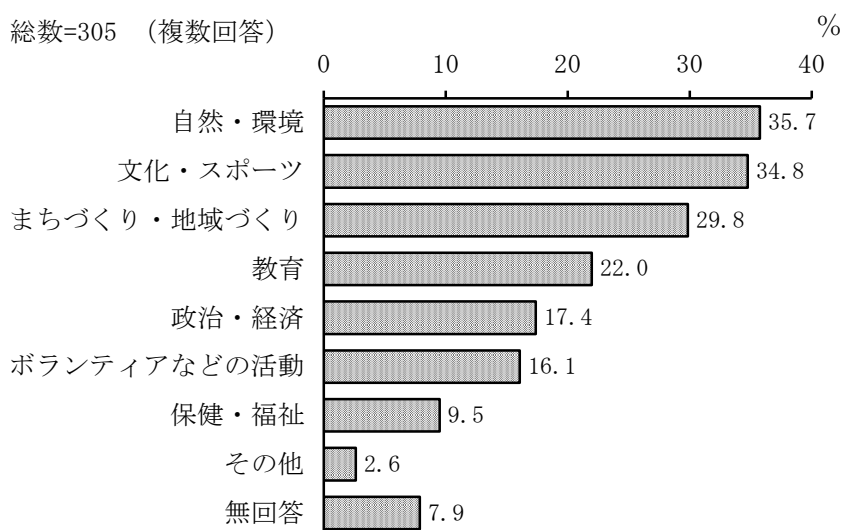
(3) 地域の環境や活動等について発言したいと思う理由

(2)で「思う」「やや思う」と答えた方で、地域の環境や活動等について、自分の意見を言える機会があれば、発言してみたいと思う理由については、「発言して地域を良くしたいから」(43.3%)が最も多く、次いで「他の人と交流したいから」(28.2%)、「おもしろそうだから」(25.9%)が多くなっています。



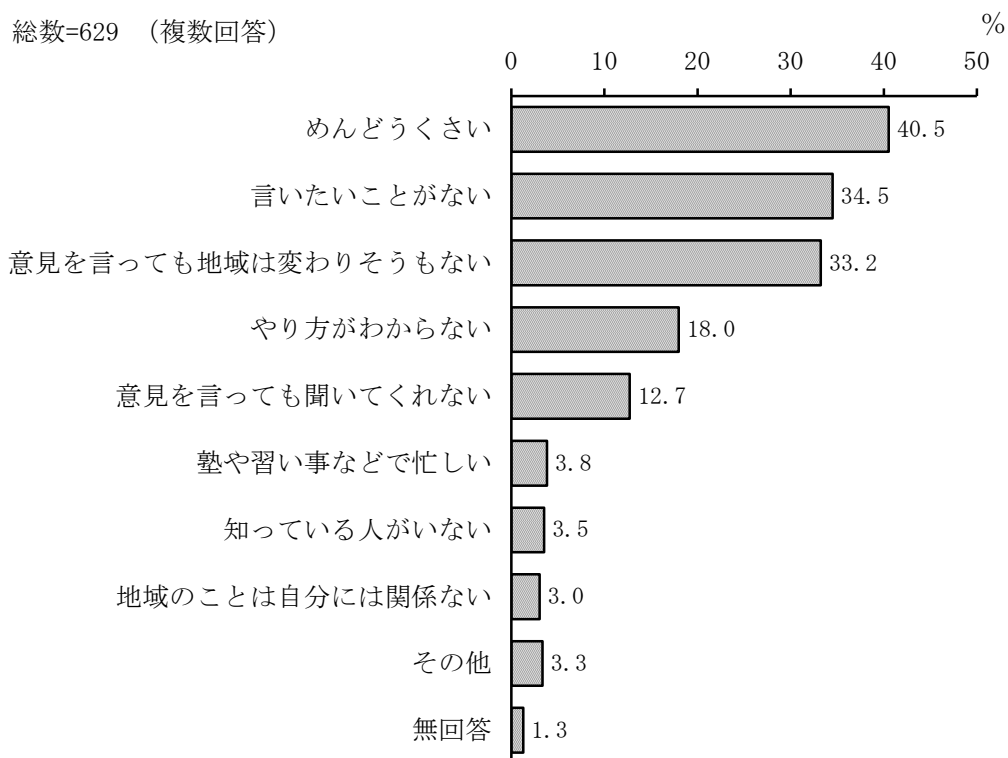
(4) 地域の環境や活動等について発言したいと思う分野

(2)で「思う」「やや思う」と答えた方で、地域の環境や活動等について、自分の意見を言える機会があれば、発言してみたい分野については、「自然・環境」(35.7%)が最も多く、次いで「文化・スポーツ」(34.8%)、「まちづくり・地域づくり」(29.8%)が多くなっています。



(5) 地域の環境や活動等について発言したいと思わない理由

(2) で「あまり思わない」「思わない」と答えた方で、地域の環境や活動等について、自分の意見を言える機会があれば、発言してみたいと思わない理由については、「めんどくさいから」(40.5%) が最も多く、次いで「言いたいことがないから」(34.5%)、「意見を言っても地域は変わりそうもないから」(33.2%) が多くなっています。



9 その他

(1) テレビやゲーム、新聞・雑誌での性表現や暴力表現について

テレビやゲーム、新聞・雑誌での性表現や暴力表現について、どのように考えるかは、「性表現や暴力表現を望まない人や子どもの目に触れないようにする配慮が足りない」(23.3%)が最も多く、次いで「女性のイメージや男性のイメージについて、かたよった表現をしている」(17.2%)、「社会全体の性に関する道德観(善悪を判断すること)が損なわれている」(15.5%)となっています。

